

## 安全データシート (SDS)

## &lt; 1. 製品及び会社情報 &gt;

製品名 ナノコンポジットシーラーⅡ  
コード 5484-0000  
会社名 水谷ペイント株式会社  
住 所 大阪市淀川区西三国4丁目3番90号  
担当部門 品質管理課  
電話番号 06-6394-2653 FAX 番号 06-6391-3429  
緊急連絡先 水谷ペイント株式会社 SC統括部  
電話番号 06-6391-3151  
製品の種類 水系1液型アクリル樹脂塗料 下塗  
用 途 建築用、その他  
作 成 2010年 4月 7日  
改 訂 2022年 3月 14日

## &lt; 2. 危険有害性の要約 &gt;

## 【GHS分類】

引火性液体 : 区分に該当しない  
急性毒性 経口 : 区分に該当しない  
経皮 : 区分に該当しない  
吸入(気体) : 分類対象外  
吸入(蒸気) : 区分に該当しない  
吸入(粉塵、ミスト) : 区分に該当しない  
皮膚刺激/腐食性 : 区分に該当しない  
眼損傷性/眼刺激性 : 区分2  
呼吸器感作性 : 分類できない  
皮膚感作性 : 区分に該当しない  
生殖細胞変異原性 : 区分に該当しない  
発がん性 : 区分1  
生殖毒性 : 区分2  
特定標的臓器/全身毒性(単回ばく露) : 区分に該当しない  
特定標的臓器/全身毒性(反復ばく露) : 区分に該当しない  
誤えん有害性 : 区分に該当しない  
水生環境有害性 短期(急性) : 区分に該当しない  
水生環境有害性 長期(慢性) : 区分に該当しない  
オゾン層への有害性 : 分類できない

## 【GHSラベル要素】



危険

## 【危険有害性情報】

- ・強い目刺激
- ・発がんのおそれ
- ・生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

## 【注意書き】

## &lt;予防策&gt;

- ・容器を密閉しておくこと。
- ・取扱時には飲食や喫煙をしないこと。
- ・保護手袋/保護眼鏡/保護マスクを着用すること。
- ・屋外または換気の良い場所のみで使用すること。
- ・取扱後は手をよく洗うこと。
- ・環境への放出を避けること。

## &lt;応急措置&gt;

- ・目に入った場合 : 水で数分間注意深く洗う。コンタクトを使用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。
- ・飲み込んだ場合 : 直ちに医師に連絡すること。吐かせないこと。口をすすぐこと。
- ・皮膚等に付着した場合 : 直ちに汚染した衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を大量の水や石鹼で洗うこと。皮膚刺激が生じた場合、医師の手当てをうけること。
- ・吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休憩させること。

- ・暴露又は暴露の懸念が有る場合：医師の診断／手当てを受けること。
- ・漏出した場合：漏出物を回収すること。  
(保管)
- ・涼しく換気のよい場所で施錠して、保管すること。  
(廃棄)
- ・内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた廃棄物処理業者に業務委託する。

< 3. 組成、成分情報 >

単一製品・混合物の区別：混合物  
危険有害成分：

化学物質名	CAS No.	ナノコンポジット シーラーⅡ	ナノコンポジット シーラーⅡ 白
		含有量 (%)	
イソプロピルアルコール	67-63-0	0.1 ~ 1	—
プロピレングリコールモノメチルエーテル	107-98-2	—	1 ~ 5
1-(2-メトキシ-2-メチルエトキシ)-2-プロパノール	34590-94-8	—	1 ~ 5
エタノール	64-17-5	—	0.1 ~ 1
酸化チタン	13463-67-7	—	10 ~ 20
N-メチル-2-ピロリドン	872-50-4	—	0.1 ~ 1

< 4. 応急措置 >

目に入った場合：

- ・直ちに大量の清浄な水で15分以上洗う。まぶたの裏まで完全に洗う。
- ・出来るだけ早く医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合：

- ・付着物を布などで素早く拭き取る。
- ・大量の水及び石鹼又は皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。溶剤、シンナーは使用しない。
- ・外観に変化が見られたり、痛みがある場合は医師の診断を受ける。

吸入した場合：

- ・蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合：

- ・誤って飲み込んだ場合は、安静にして直ちに医師の診断を受ける。
- ・嘔吐物は飲み込ませない。・医師の指示による以外は無理に吐かせない。

< 5. 火災時の措置 >

特定の消火方法：このものには可燃性はない。

< 6. 漏出時の措置 >

- ・作業の際は適切な保護具（手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等）を着用する。
- ・漏出物は密閉出来る容器に回収し、安全な場所に移す。
- ・付着物、廃棄物などは、関係法規に基づいて処置をする。
- ・スコップ、ウエス等で回収する。大量の流出には盛り土などで流出を防ぐ。
- ・水での洗浄なども、河川等へ排出され環境への影響を起こさないように注意する。

< 7. 取扱い及び保管上の注意 >

取扱い：

- ・換気の良い場所で取扱う。・容器はその都度密栓する。

保管：

- ・日光の直射を避ける。
- ・通風の良いところに保管する。屋内に保管する。
- ・保管時の温度は5℃以下、あるいは40℃以上にならないようにする。

< 8. 暴露防止及び保護措置 >

危険有害成分の暴露濃度：

化学物質名	管理濃度	ACGIH (TLV)
イソプロピルアルコール	200 ppm	200 ppm
プロピレングリコールモノメチルエーテル	—	100 ppm
1-(2-メトキシ-2-メチルエトキシ)-2-プロパノール	—	100 ppm
エタノール	—	1000 ppm
酸化チタン	—	10 mg/m <sup>3</sup>

設備対策：特別な対策は必要ない。

保護具：

- ・目の保護：取扱いには保護メガネを着用する。
- ・皮膚の保護：有機溶剤又は化学薬品が浸透しない材質の手袋を着用する。
- ・呼吸系の保護：スプレー作業を行う場合はミストなどの吸入を防ぐマスクを着用する。

